

平成29年度第2回碧南市スポーツ推進審議会 会議録

1 日時

平成30年3月15日（木）午後1時半～午後2時45分

2 場所

碧南市臨海体育館 会議室

3 出席者及び欠席者

(1) 出席者

伴野義雄、井上浩之、生田譲、坪井基紀、高橋泰、鈴木友喜広、杉浦亜紀子、竹内友二、榊原満、岡田一穂、加藤友子、古久根久美子、鈴木和代、竹内綾子、生田弘幸、奥谷直人

(2) 欠席者 0人

(3) 事務局職員

スポーツ課長 深津広明、スポーツ課係長 杉浦宏和、スポーツ課担当係長 永田竜司、スポーツ課主事 長崎良亮、平澤万馬、中根里奈、臨時職員 山田理絵

4 傍聴者 0人

5 議題

(1) 平成29年度スポーツ課事業報告について

(2) 平成30年度スポーツ課事業計画について

6 議事の要旨

(1) 教育長あいさつ（生田弘幸教育長）

(2) 会長あいさつ（伴野義雄会長）

(3) 議題

1、平成29年度スポーツ課事業報告について

事務局が会議資料に基づき、スポーツ課事業報告について説明した。その後、審議した結果、了承された。

2、平成30年度スポーツ課事業計画について

事務局が会議資料に基づき、スポーツ課事業計画について説明した。その後、審議した結果、了承された。

<主な意見・質疑>

1、チャレンジデーの結果について

【委員1】今年度の結果が非常に良いが、何か努力をされたのか。

【事務局】これまでのPRに加え、特に臨海部企業を中心に力を入れ、個別に電話をかけてPRを行った。

【委員1】参加率は100%を超えていいのか。

【事務局】超えることもあり得る。市内での実施であれば参加率に含まれるので、市内在勤・在学、また観光者等も対象となる。来年度の相手である秋田県横手市の今年度の結果は103%である。

2、市スポーツ教室の料金設定について

【委員2】民間の教室に比べて、市教室の料金設定は安いのではないか。教室に限らず、

施設使用料やイベント参加料等にも言えること。

【事務局】 近隣状況を詳細に調べている訳ではないが、確かに安い部分はあるのかもしれない。ご意見を参考に、次年度等に向けて各種の状況を調べ、考えていきたい。

【委員3】 安いと誰でも参加でき、スポーツの輪が広がるので安くていいと思う。個人的にはもっと安くしてほしい。負担なくスポーツに親しむことができるきっかけづくりにもなる。企業は収益の為、月謝が高いのは当たり前である。

【委員2】 市が行っているので、一般よりも安いというのはわかるが、ある程度、適正な価格があると思う。スポーツ教室に限ったことではなく。

【事務局】 スポーツ教室だけではなく、包括的に何ができるのか考えていきたい。

3、子どもたちのスポーツ活動の場を広げたい

【委員4】 来年度より、学校の部活動時間が縮小される中、子ども達からは、もっと練習したいとの声があり、そんな状況の中、子どもたちが活動できる場を社会スポーツ等で機会をつくっていただけると大変ありがたい。

社会スポーツのクラブチームへ通っている子(チーム)は、腕を上げている。しかし、ひとつの種目で特定の場所でしか行われていない等で、通えない子がいるので、いろんな地域の子も参加できるような環境になるとありがたい。

【事務局】 関係する団体と連携する中で、包括的に考えていきたい。

4、ビーチコートの利用目的について

【委員4】 ビーチバレーについて、中学生には難しいレベルである。比較的やりやすく人口が多いのはビーチサッカーではないか。

【事務局】 ビーチバレー以外にも、日本ビーチサッカー連盟と協力し、9月にはトップレベルのチームを招待する大会を開き、子ども達にも体験クリニックへ参加してもらえるような機会を予定している。他にも、個人で楽しめるようなビーチテニスも予定している。

まずは、ビーチコートを知っていただき、イベント等を通じながら地元の皆さんに親しんでもらえる施設を目指して、次へのステップへ展開していければと考えている。

【委員5】 ビーチコートに観客席はあるか。

【事務局】 南側(岸壁側)のネット際に6m程の芝生の観客席がある。

【委員5】 日除けはつけるのか。

【事務局】 日除けをつけると観客席のスペースがなくなってしまうため、簡易テントを無料で貸し出す予定である。できるだけ使い勝手がいいように、なるべく構築物をおかない方向で考えている。

【委員5】 風の影響についての対策はどう考えているのか。

【事務局】 風があつてこそその競技である。しかし、砂がコート外へ飛散することを防ぐ為、3mまではメッシュの細かいネットを設置している。(全体の高さは8m)